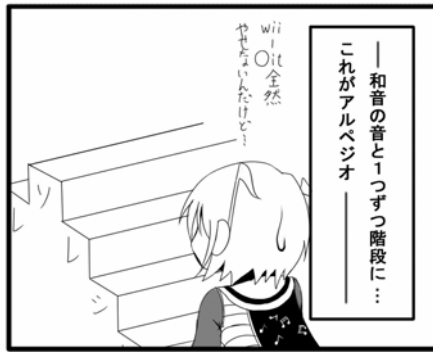


🐻 発車メロディを作ろう！ ～アルペジオ編～

Arpeggio(Italy)



コードがあれば超簡単アルペジオ導出段々、章の英語が壊れてきましたね。ていうか何なんだこのページ数は(笑)。20の予定だったんだけどな。印刷作業が今から怖い。しかしここからは一気にペースがあがります。例によって4コマを掲載しつつです。あ、ちなみにこれが最後の漫画です。面白かったよあずり先生！というわけで、アルペジオです(Fig28)。あ、トラックリストペインは CH03 に変更してね！

といっても、実はアルペジオの話は発車メロディの構造のところで、すでにしてしまっている件。図(Fig3)を参照してくださいね。随分昔のことのように思えますが…。

まあようするに、コードを構成する音程を、8分とか16分音符でランダムに配置してあげれば、それすなわち、アルペジオ、ということです。気をつけることと言えば、これもコードの時と同じですが、あまりぶつとんだ音程で階段を作らないでくださいね、ということくらいです。音々ちゃんが登れるくらいの高さがいいんじゃないでしょうか(けど彼女、結構スペック高そうですね…。ていうかそのナチュラル、どこで用意したよ!? キャ\*ツよりたわるいわ…俺にささっているし…)。

というわけで、次のページにピアノロール画面を載せたかったのですが、あ、次のページに入りましたねー。ってまだでした。ちなみに、アルペジオは、基本的に階段状に配置するのが無難です。が、一度階段状に配置して、あとからいろいろとノー

Fig28. アルペジオの世界

トの位置を交換するなど、試行錯誤をオススメします。これはPCならではの。他のパートにも言えますが、一度打ち込み終わったらそれでオシマイ、ではなくて、様々なパターンを試して、納得がいくまで作り込んでみてくださいね。あ、次のページになりました。

1小節目ですが、和音構成音はレとファ#とラなので、この3つを使ってアルペジオを作ります。2小節目以下も同様です。4小節目だけは、コードが2回でてきているので、1~2拍目と、3~4拍目でアルペジオを作りますので注意してください。

私は8分音符で作りましたが、せっかくグリッドが16分で区切られていますから、読者のみなさんは16分音符で挑戦してもいいですよ。それとここでテクニック。アルペジオに関しては、ちょっとくらいなら和音構成音以外の音をとりいれても違和感がでません。むしろカッコイイときすらあります。これも経験です。いろいろ試してみてください。とりあえずは、構成音のみで作るのが無難です。では私のアルペジオを晒しておきますね(Fig29)。あ、最後の小節がコードなのには意味があります。まねしておいていただけるとあとで説明しやすいです。

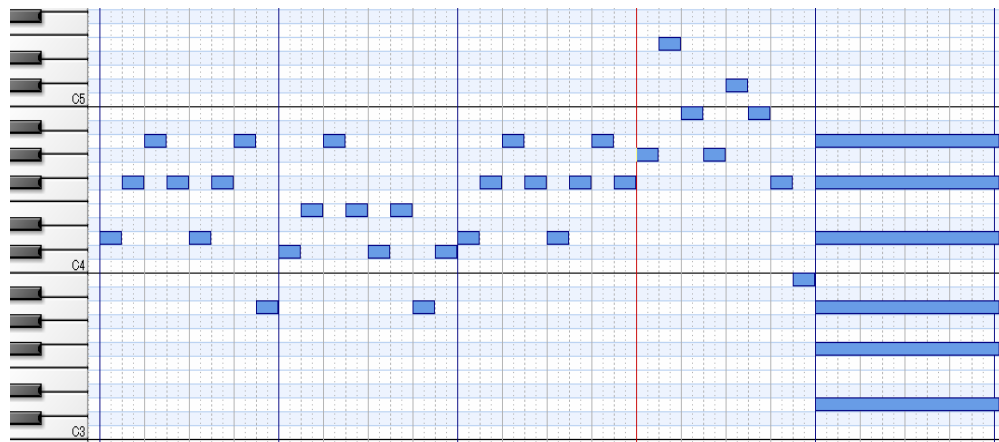


Fig29. アルペジオをピアノロールエディタで打ち込む